

みなさまからいただいたご意見の紹介

K04-06 「計画の検討は、鉄道やバスなど他の交通インフラや防災インフラと一体的に進めて欲しい」

【意見例】



渋滞緩和に向けて、核都市広域幹線道路の整備に併せて、モノレールやLRTなどの新交通システムの導入を検討してはどうか。

(ワークショップでいただいたご意見)



本道路の整備に併せて、首都圏外郭放水路（春日部市）のような放水路を整備することで、浸水など災害時の被害軽減が期待できる。

(ワークショップでいただいたご意見)



地下鉄7号線の延伸による中間駅の設置など、周辺地域のまちづくりの動向と連携してほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)

K04-07 「計画の検討では、見沼田んぼのあり方などまちづくりとの連携に配慮して欲しい」

【意見例】



農業従事者の高齢化への対応等、見沼田んぼの将来も見据えながら計画を進めていく必要がある。

(ワークショップでいただいたご意見)



本道路の整備に伴う見沼田んぼの活用について、地域連携やまちづくり系の研究室・大学と連携をはかり、周辺地域住民にメリットや楽しみがある活用を検討していきたい。

(ワークショップでいただいたご意見)



見沼田んぼの用途地域の変更など、都市計画との整合を図り、本道路の計画を進めてほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)



見沼田んぼの今後の在り方や、見沼三原則の理念・制度を修正することも視野に入れ、どのような土地活用が、「希望のまち」さいたま市の成長や、アイデンティティ、市民のためになるのか検討してほしい。

(埼玉県さいたま市浦和区在住の方からオープンハウスでいただいたご意見)

K04-08 「ドライバーにとって走りやすい構造の道路にして欲しい」

【意見例】



核都市広域幹線道路を整備する際は、多くの車が走行できるよう、車線数やカーブ、勾配に配慮してほしい。

(東京都江東区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



少なくとも片側2車線での整備をしてほしい。

(埼玉県さいたま市西区在住の方からアンケートでいただいたご意見)



本道路の整備について、事故や渋滞の原因とならないような車線数・線形としてほしい。

(ワークショップでいただいたご意見)